

● 世界の主な地震

令和元年（2019年）7月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

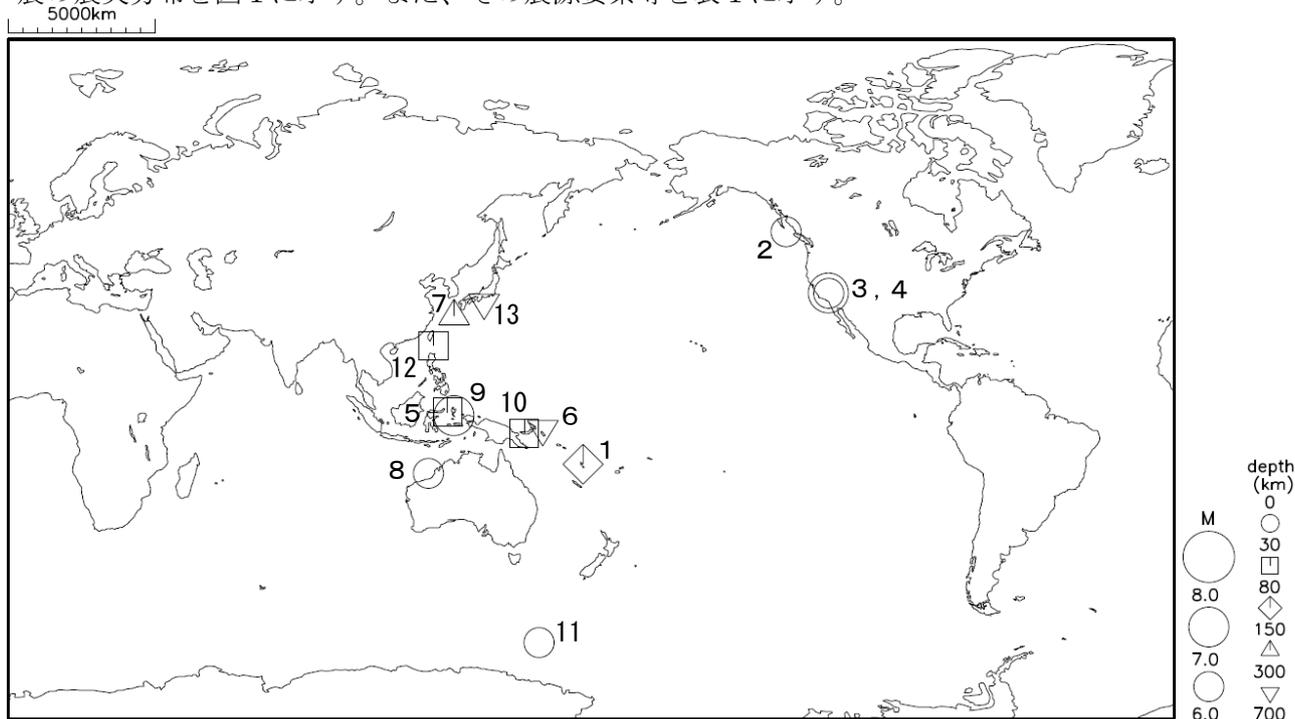


図1 令和元年（2019年）7月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和元年（2019年）7月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	07月02日02時13分	S15° 26.2′	E167° 31.4′	97			6.0	バヌアツ諸島			
2	07月04日13時30分	N51° 13.2′	W130° 30.9′	10			6.2	カナダ、クイーンシャーロット諸島			
3	07月05日02時33分	N35° 42.3′	W117° 30.3′	11			6.4	米国、カリフォルニア州中部			
4	07月06日12時19分	N35° 46.1′	W117° 35.9′	8			(7.0)	米国、カリフォルニア州中部			○
5	07月08日00時08分	N 0° 30.7′	E126° 11.3′	35			6.9	モルツカ海北部			○
6	07月12日02時08分	S 4° 39.4′	E155° 13.7′	507			6.0	ブーゲンビルーソロモン諸島			
7	07月13日09時57分	N29° 14.1′	E128° 10.7′	256		6.0	(6.1)	奄美大島北西沖			
8	07月14日14時39分	S18° 12.1′	E120° 20.2′	10			6.6	オーストラリア、ウェスタンオーストラリア			
9	07月14日18時10分	N 0° 31.7′	E128° 05.5′	10			(7.2)	インドネシア、ハルマヘラ	死者6人		○
10	07月15日17時21分	S 5° 59.4′	E149° 33.1′	59			6.2	パプアニューギニア、ニューブリテン			
11	07月23日19時33分	S61° 17.6′	E154° 03.7′	10			6.0	パレニー諸島			
12	07月27日08時37分	N20° 50.5′	E121° 54.2′	31		6.0	(6.0)	フィリピン付近	死者9人など		
13	07月28日03時31分	N33° 09.6′	E137° 23.8′	393		6.6	(6.3)	三重県南東沖			○

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2019年7月31日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
- ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁による CMT 解のセントロイドの深さを表す。